

自動車ユーザーの皆様へ

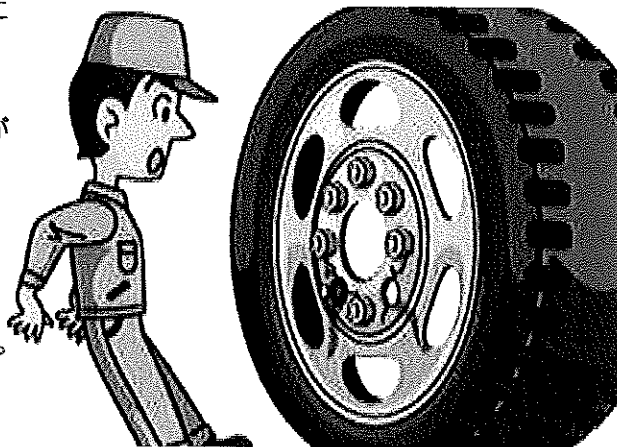
車輪脱落事故防止のための点検実施のお願い

長野運輸支局では、自動車の車輪脱落事故防止について、自動車使用者等に対して機会あるごとに注意を喚起してきただころですが、依然として不適切なタイヤ交換作業等による車輪脱落事故が発生しております。

これから、冬用タイヤから普通タイヤの交換時期を迎えるにあたり、下記の点検実施方法により、タイヤ交換時に確実に点検をされ、事故防止を図るよう自動車を使用する皆様へお願いします。

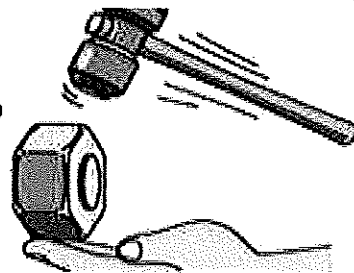
1. 目視点検の実施方法

- ① ホイールボルト及びホイールナットが全車輪、全て確実に装着されているかを点検する。
- ② ディスクホイールやホイールボルト、またはナットから亀裂や錆汁が出た痕跡がないかを点検する。
- ③ ホイールナットからホイールボルトの頭が出ていて、均等に装着されているか出っ張り量を確認する。
- ④ 冬用タイヤから交換する際に、ホイールボルト及びホイールナットがスチール用、アルミ用誤って使用されていないか確認する。



2. 点検ハンマを使用しての点検方法

- ① ホイールナットの下側に指を添えて点検ハンマでホイールナットの上面を叩いた時に、指に伝わる振動が他のナットと相違する打音、感触がないか異常の有無を確認する。
- ② ディスクホイールやホイールボルト、ホイールナットの締め付け部付近を点検ハンマで軽く叩き、正常なディスクホイールと比較して異音の有無を確認する。



異常があった場合は、販売会社または整備事業者に依頼する等、確実に整備を実施されるようお願い申し上げます。

法令で定められている定期点検・日常点検はもちろんのこと、一定距離走行後の締め付け状態等の確認を、お願い申し上げます。